

いきいき再構築の取組

【別紙15】

			令和6年度	令和7年度
			第1フェーズ(早急に必要な取組)	第2フェーズ(実効性のある取組)
①	狭隘化対策	指導員の追加配置	■ 狭隘状況に応じたスタッフ指導員の追加配置	
		さらなる活動場所の確保	■ 現地調査及び学校との調整	
②	支援が必要な児童等の対応	指導員等の追加配置	■ 問題行動のある児童1名につき2名のスタッフ指導員を追加配置 ■ 医療的ケアが必要な児童の受入れ拡充	
		支援員のスキル向上	■ 基礎的研修の強化 ■ 翻訳機の購入	■ パーソナルケアの巡回指導 ■ 基礎的研修の強化
③	活動時間延長の充実	利用人数要件		■ 利用人数要件(5人)を廃止
		延長時間		■ 夕方 18:00~19:00(現行通り) ■ 朝 8:00~8:30(現行通り)
		延長利用料		■ 夕方 月額5,000円(現行通り) ■ 朝 年額5,000円(現行通り)
		スポット利用		■ 随時(スポット)利用を新設 利用料 1回500円
④	モバイルの活用促進	入退室等のシステム化	■ 既存のアプリを活用し、入退室管理・一斉周知システム等を導入	
⑤	人材確保	指導員の処遇改善等	■ 給与水準の引上	■ 引き続き給与水準の引上 ■ 特に、チーフマネージャーの給与水準を大幅に引上